

# 橘の社会福祉



橘の社会福祉「第43号」 発行所 橘地区社会福祉協議会(事務局) 川崎市高津区溝口1-6-10 てくのかわさき 3F 福祉パルたかつ内  
 TEL 044-812-5500 発行人 森 昭司 編集人 機関紙編集委員会 委員長 中島 和夫

## コロナ禍における地域福祉活動の再開 橘地区社会福祉協議会 会長 森 昭司



橘地区にお住いの皆様には、本会の取組みに対し、日頃から多大なるご支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。令和4年度も、様々な活動が、新型コロナウイルス感染症への対策に追われる一年でありました。しかしながら、本会の活動については、会議などで検討を重ねて、少しずつではありますが、活動を再開し、地域の皆様とのつながりを取り戻すことができたと考えております。

一人暮らし高齢者のふれあいの場として開催している「ふれあい会食会」は、第二地区(千年、千年新町、北野川、子母口)、第三地区(久末、蟹ヶ谷、明津、東野川)については、お弁当の持ち帰りや、二部制で開催するなどして、昨年度から再開していましたが、第一地区(新作、末長)についても、会場を末長いこいの家から高津老人福祉センターに移して、11月から再開いたしました。

子育て中の親子の交流の場として開催していた「親子のつどい」も、令和元年9月以来、3年ぶりに開催いたしました。ちょうど第七波の頃でしたので開催するにあたり不安もありましたが、子どもたちの笑顔や、保護者の皆様の「参加してよかった」という声を聞き、開催してよかつ

たと胸をなでおろした次第です。

橘地区青少年指導員会と共催している「橘の散歩道ウォークラリー」も再開することができました。定員を設けたこともあり、コロナ前と比べると、参加者は少なかったのですが、今回は橘中学校ボランティア部の生徒が当日の運営に協力してくれたことで、若い力が加わって、来年以降の開催に一層のほずみがついたと感じています。

新型コロナウイルスへの対応も、慣れてきたと思っておりましたが、昨年末から第八波ということで感染者数が増えてしまいました。令和5年度もまだまだ影響がありそうではございますが、これまで積み上げてきた経験と知恵を活かして、橘地区社会福祉協議会の活動を継続、さらに深化させて、感染症にも負けない「明るく豊かな住みよい橘のまちづくり」を目指し、橘地区の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っておりますので、本会へのご理解、皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



### 橘地区内の福祉施設を紹介します 地域活動支援センターバンブーハウス 施設長 工藤 彩華

バンブーハウスは平成5年開所、平成12年9月より高津区新作にて活動をしている、障がいのある方々が日中に通所される地域活動支援センターです。運営母体は、元住吉にある公益財団法人神奈川県社会復帰援護会です。

週2回(火・金曜日)お弁当を作ってお届けする作業をメインとし、その他の曜日は自分達で選んだ献立の昼食作り、お弁当の下準備等を行っています。分担して作業することで、社会的ルールやマナー、協調性、コミュニケーション能力を身につけることができます。また様々なプログラムやレクリエーションも企画しています。

活動目標として、一人ひとりの持ち味、力量、ペースで作業の一翼を担う。生活リズムを整え、体力、コミュニケーション能力を培う。社会常識、ルール、マナー等、他者と

関係性を築くために必要なものの維持、習得。“食”について学び、栄養面やバランスに目を向けた食事をとることによる健康づくり、適度な運動を意識的に行うことによる健康づくり、を挙げています。

年に3回の運営委員会には、町会代表の方や地域で協力して頂いている方もご参加下さっています。私達が安心して活動できるのも、地域の方々のご理解、温かい見守り、ご協力のおかげです、心より感謝申し上げます。



# 橘地区社会福祉協議会の活動について

## 「親子のつどい」の開催について

女性部会 早川 正子

橘地区社会福祉協議会女性部会では、9月10日(土)千年新町集会所において、事前にお申し込みをいただいた、0~2歳のお子様とその保護者10組を対象に「親子のつどい」を開催いたしました。新型コロナウイルスが流行する前は、秋と冬に開催していましたが、今回は令和元年9月以来3年ぶりに開催することができました。

当日は、初めて参加されたお子様7名を含め、親子18名の参加がありました。参加者アンケートの結果では、「コロナ禍で他者との関わりがなく、友達ができなかったので、子どもは知り合いが増えた気分で嬉しそうでした」「明るい雰囲気で大人も楽しく過ごせました」「コロナ禍で人に関わる機会が減っていたので、沢山の方々に話しかけていただいて嬉しかったです」など「参加してよかった」という声をいただき、感染症が不安でしたが、開催に踏み切った私たちも嬉しさと安堵を感じました。



今後は1歳未満のお子様、そして1歳~2歳の活発に動き回るお子様がともに参加できる遊びを考えることや橘地域の皆様に「親子のつどい」の開催が周知されるよう案内の工夫が課題としてありますが、この集いを通し、お子様の楽しい時間の提供はもちろん、子育て中の親御さんのお友達作りのお手伝いができるよう、笑顔で子育てができる「橘地区」を目指して、これからも開催していきたいと思えます。

## 「第35回橘の散歩道

ウォークラリー」3年ぶりの開催  
青少年部会 山田 千明

コロナ禍の為、2年間中止となっていた橘地区社会福祉協議会と青少年指導員会共催の「第35回橘の散歩道ウォークラリー」を昨年11月3日に開催することができました。

コロナ禍の終息もみえてこない中、感染予防対策を考え、また3年ぶりの開催だったため記憶を呼び覚ましなが準備を進めてまいりました。

参加者は人数制限などの影響もあり例年に比べて少なく少し寂しくもありましたが当日は天候にも恵まれ、絶好のウォークラリー日和となりました。

久しぶりの開催に心配もありましたが何よりも心強かったことは今年度、橘中学校ボランティア部の生徒さんがゲームコーナーをスタッフとして運営に携わってくれたことです。朝早くからの準備はもちろんのこと参加者の子どもたちとも率先して明るく接してくれ、楽しく盛り上げてくれました。待機時にはゲームの道具を使い新しい遊びを考えるなど大人たちも多いに刺激を受けました。橘中学校の校長先生、引率して下さった先生、

そして何よりもボランティア部の皆さまには本当に感謝いたします。

またこのような状況下でご協力いただきました団体の皆さまにも御礼申し上げます。

これからも地域の方々のご協力により皆が楽しめるウォークラリーになるよう努力していきたいと思っております。そして、参加者が楽しみにしていたゴールした後に食べるおいしいカレーをみんなで頬張れる日が来ることを願っております。



## 令和4年度

### 「地域ふくし講座」を開催して

厚生福祉部会 飯田 嘉徳

昨年度に続き2回目の「地域ふくし講座」を、10月から11月にかけて橘出張所の会議室をお借りして開催いたしました。

昨年受講された皆様からのアンケートやご意見を参考に、厚生福祉部会でテーマを検討し、本年も3つの講座を実施することができました。

第1回目は、「くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋」と題して、自分の睡眠をチェックして、より良い睡眠を効果的にとるための方法について学ぶことができました。

第2回目は、「女性の視点で考える誰にもやさしい防災」。避難所のことや周囲のサポートが必要な「災害弱者」とはどんな人、どのようなサポートが必要なのかなど、分かっているようで知らないことなどについて参加者同士が話し合うこともできました。

第3回目は、「家庭で介護を無理なく続けるコツとは？」です。介護を必要とするようになって、住み慣れた我が家で暮らし続けたいという願いを家族がどう支えてくれるのか。上手に介護サービスを利用しながら、いざ、施設介護が必要となったときに、介護する側もされる側も納得できるようにしていくための心構えなど、受講者の関心の高さも伺えました。

コロナウイルス感染症の感染拡大と縮小が繰り返される中での講座開催でしたが、無事に、前年以上の多くの皆様に受講していただくことができました。

次回も住民の皆様様の身近な課題解決に向けての一步となるような講座が開催できればと考えています。皆様のご意見、ご要望をお寄せいただけたら幸いです。



## 再開した末長ミニデイケア

橘第一地区民生委員児童委員協議会

会長 小宮 秀樹

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止を余儀なくされていた末長ミニデイケアですが、昨年4月、2年ぶりに再開いたしました。実施を取りやめていた2年間は、定期的に参加者宅を訪問し、近況などをお聞きしていましたが、そのたびに中止の案内をすることになり、申し訳なく思うことが度々ありました。その間には、介護サービスを使ってデイサービスに通うようになったり、施設に入られたという人もいました。再開後は午前中に終わるようにして、手作りの昼食をあきらめ、お弁当を持って帰ってもらうことにして、ようやく開催の目途がたちました。実施のお知らせを届けることができた時は、とても喜んでいただき安堵しました。と同時に楽しいミニデイケアにしなければと、責任を感じたのを覚えています。

いよいよ4月の第2木曜日当日を迎えました。参加して

くれた皆様お変わりなく、笑顔で再会を喜び合いました。血圧測定、体操、スクエアステップ(決められた歩き方でマスを歩く)などをして、休憩をはさみながら、楽しい時間を過ごしました。

末長ミニデイケアは、毎月1回第2木曜日に、末長老人いこいの家を会場にして開いています。そして、私たち民生委員児童委員だけでなく、高津区役所地域支援課の保健師の方や、地域包括支援センターの職員の方々も、スタッフの一員として活動しています。さらに、プログラムの内容を考えたり、当日の進行をおまかせしている地域の方も、ボランティアで参加しています。

こうした多くの人たちの協力があって開催できているわけですが、これからも、その時に合った方法で、喜んでいただけるミニデイケアを継続してまいりたいと思います。



## 車いす貸出事業(無料)

橘地区社会福祉協議会では、橘地区に在住、在勤、在学の方が、ケガや介護などで、一時的に車いすが必要になった場合に無料で貸ししています。(原則1か月以内) 担当地区の民生委員児童委員または、お近くの車いす担当者へご連絡ください。

地域	担当者名	電話番号	タイプ
末長	澁谷 博	866-9711	自走
	各務明日香	877-2756	自走
	小黑 欣三	833-9222	介助
新作	加藤 敦子	888-2149	介助
	石川 秀子	866-4360	介助
	小林 君子	866-5967	介助
千年	小宮 茂	754-1415	自走
	吉田 清	752-8487	自走
	小泉 健一	777-3531	自走

地域	担当者名	電話番号	タイプ
千年新町	白濱 昭	766-5896	自走
子母口	三浦紀代子	798-7510	自走
	柴田 司	752-6076	介助
久末	森 恒夫	788-7898	自走
	森 昭司	766-3693	自走
	堀内 武雄	090-8179-0965	介助
蟹ヶ谷	飯田 嘉徳	751-1591	自走
	田村 恒子	777-4062	介助
明津	秋元 一良	766-8607	介助

### 民生委員児童委員・主任児童委員のご紹介

#### 橘第一地区(新作・末長)

澁谷 博	末長町内会
黒崎 智子	梶が谷プラザビル管理組合
	末長町内会
清宮 光男	末長台自治会
	姿見台スカイハイツ管理組合
伊藤 育子	セブンフォレストヒル自治会
	末長久保台自治会
	末長町内会
原田 敦子	セブンフォレストヒル自治会
各務明日香	末長町内会
伊藤 和子	末長中町町会
高瀬 絹子	末長光友町会
小川 訓正	末長中央町内会

小川 訓正	末長宗田自治会
	末長町内会
	ライオンズマンション溝の口自治会
山口佐栄子	末長南自治会
店本 美幸	
山口みどり	東末長町内会
須藤 京子	
(欠員)	セブンフォレストヒル自治会
中田美代子	ベリスタ溝の口管理組合
(欠員)	田園ステーションテラス管理組合
小出来孝子	
小池 公子	
金田 初枝	新作第一町内会
小宮 秀樹	
山崎 勝	

寺山かづ子	新作第一町内会
石川 秀子	新作第四親和会
重原眞里子	市営新作団地自治会
小林 君子	新作第五自治会
井出 隆	
東出 靖子	新作第三新和会
羽鳥 侑	
廣瀬喜久江	
中村百合子	新作第二自治会
江花 礼子	
加藤 敦子	
吉岡 美穂	主任児童委員
山田 千明	

#### 橘第二地区(千年・千年新町・北野川・子母口)

小宮 茂	千年住宅自治会
吉田 清	
山田 郁子	
森 政治	
倉本 とみ	千年町会
平山 幸恵	
伊賀 隆廣	
石田 勝明	
小泉るり子	
田村 幸男	

小林美和子	
佐々木亮均	千年町会
小泉 健一	
吉田 文夫	前田団地自治会
	新前田住宅自治会
白濱 昭	
高木 節子	千年新町町内会
白濱 昌子	
鈴木 文江	千年新町市営住宅自治会
西本 香苗	子母口北町会

齋藤 美弘	
五十嵐静治	子母口北町会
小関 美保	
三浦紀代子	
渡邊 啓子	子母口南町内会
平原 聖子	蟹ヶ谷自治会
池田みどり	子母口プラザハイム自治会
柴田 司	子母口富士見台町内会
北見 紀子	主任児童委員
小冷 静江	

#### 橘第三地区(久末・蟹ヶ谷・明津・東野川)

森 恒夫	久末町内会
清水 寿美	
佐藤百合子	久末町内会
	久末西住宅自治会
飯田 嘉徳	久末町内会
大久れい子	久末表A住宅自治会
	久末表B住宅自治会
	久末町内会
上野 公雄	
早川 正子	久末町内会
森 篤	久末町内会
	久末谷中自治会
	鷹巣橋自治会
松木 勲	市営久末団地自治会
	久末町内会
関根てる江	県営久末アパート自治会

石川加代子	大谷第二団地自治会
	久末つつじハイイツ自治会
坂本 京子	久末町内会
	ルックハイイツ日吉自治会
中村 宏	
山田 芳枝	久末町内会
堀内 武雄	明石穂自治会
	蟹ヶ谷檜ヶ崎自治会
田村 恒子	蟹ヶ谷住宅2号棟自治会
	南たちばな自治会
(欠員)	市営蟹ヶ谷檜ヶ崎住宅自治会
	蟹ヶ谷清水町会
芳賀 啓子	蟹ヶ谷古滝町内会
	ハイム蟹ヶ谷自治会
森田 久枝	
種田 富恵	蟹ヶ谷自治会

今野 栄子	蟹ヶ谷自治会
小谷 映	
(欠員)	蟹ヶ谷自治会
	蟹ヶ谷檜ヶ崎自治会
	国土交通省蟹ヶ谷宿舎自治会
	久末町内会
松田さかえ	
田邊 裕子	明津町内会
中尾 純子	
草野 広美	野川中耕地自治会
長沼 一枝	野川東住宅自治会
(欠員)	(宮前区)野川町内会
鈴木香代子	
向畑恵美子	主任児童委員
谷井 妙子	

令和4年度 高津区社会福祉協議会  
**賛助会員及び賛助会費について**  
 橘地区内 849 件の会員の皆さまより

**1,302,000円**

(前年度比 78,000円減となりました。)

皆さまにご協力いただきました賛助会費は、ひとり暮らしの高齢者を対象とした会食会や青少年福祉事業などの社会福祉事業に使われています。

また、本機関紙を含めた、地域福祉推進のための広報活動にも使われています。

皆さまからの暖かいご支援ありがとうございました。